

令和7年度
豊橋市におけるウミガメ保護
調査活動に関する報告書

豊 橋 市

《 目 次 》

I 令和7年度アカウミガメ実態調査結果

1 実態調査	1
2 豊橋市域表浜海岸におけるアカウミガメの上陸・産卵・ふ化状況	1
3 豊橋市域アカウミガメ上陸・産卵分布	2
4 ストランディング（漂着死体）	3
5 評価	3

II 保護啓発活動の実施状況

III 令和7年度におけるアカウミガメに関する協議・打合せ

IV 資料

1 令和7年度豊橋市域アカウミガメ上陸・産卵データ	8
2 関連事項の抜粋データ	9
3 遠州灘地域の上陸・産卵状況	10
4 全国のアカウミガメ上陸・産卵状況	12

I 令和7年度アカウミガメ実態調査結果

1 実態調査

(1) 調査員

豊橋市長が委嘱した豊橋市アカウミガメ実態調査員17名により調査

- ・実態調査員：伊奈範和、今泉佳代子、榎本美里、大塚夢子、折原麻子、菅野史恵、澤田和宏、白井宏始、杉浦貴彦、鈴木達昌、関かなえ、東美歩、疋田綾子、兵田千秋、丸地克典、村上義正、山崎敏乃

(2) 調査方法

- a 区域：豊橋市域の表浜海岸全域 13.5km (直線距離)
- b 期間：令和7年5月3日～11月3日 上陸・産卵・ふ化調査

(3) 調査内容

- a 上陸・産卵：海岸を巡視し、上陸・産卵の数を確認
 - b ふ化状況：産卵巣を掘り、卵殻の状態等を確認
- ※自然状態でのふ化を原則とし、極力、卵は移植しない

2 豊橋市域表浜海岸におけるアカウミガメの上陸・産卵・ふ化状況 (過去20年間抜粋)

(最大値又は最も遅い時期 最小値又は最も早い時期)

年度	初上陸 (月/日)	初産卵 (月/日)	終産卵 (月/日)	終上陸 (月/日)	上陸 期間 (日)	産卵 期間 (日)	上陸 回数 (回)	産卵 巣数 (巣)	産卵 成功率 (%)	ふ化調 査巣数 (巣)	平均 産卵数 (個/巣)	脱出率 (%) ^{※1}
H18	6/4	6/4	8/26	8/26	84	84	55	29	53	20	103	57
19	6/2	6/2	8/28	8/28	88	88	71	34	48	22	115	65
20	5/21	5/24	9/1	9/1	104	101	168	86	51	73	109	65
21	5/17	5/18	8/24	8/24	100	99	106	72	68	48	106	64
22	5/16	5/29	8/21	8/21	98	85	130	78	60	62	113	71
23	5/28	5/28	8/18	9/4	100	83	109	66	61	44	114	55
24	5/12	5/20	8/24	8/29	110	97	327	145	44	104	107	75
25	5/20	5/20	8/22	8/22	95	95	132	71	54	30	120	79
26	5/25	5/25	8/29	9/3	102	97	101	53	52	30	112	68
27	5/16	6/3	8/11	8/23	100	70	52	25	48	16	114	58
28	5/26	5/26	8/27	8/27	94	94	71	33	46	27	111	60
29	5/15	5/15	8/16	8/16	94	94	68	48	71	47	112	69
30	5/13	5/13	8/10	8/15	95	90	62	34	55	33	107	46
R1	5/23	5/24	7/28	7/29	68	66	32	11	34	9	116	63
R2	6/3	6/18	8/28	8/28	87	72	47	12	26	12	122	47
R3	6/15	6/15	8/22	8/22	69	69	16	8	50	6	130	65
R4	5/26	6/16	8/9	8/9	76	55	37	19	51	18	117	59
R5 ^{※2}	6/10	6/20	7/29	7/29	50	40	6	2	33	2	114	58
R6	5/17	5/17	8/14	8/14	90	90	27	17	63	15	113	49
R7	6/4	6/4	8/27	8/27	85	85	33	23	70	23	118	50
平均	5/24	5/29	8/19	8/21	89	83	83	43	52	32	114	61

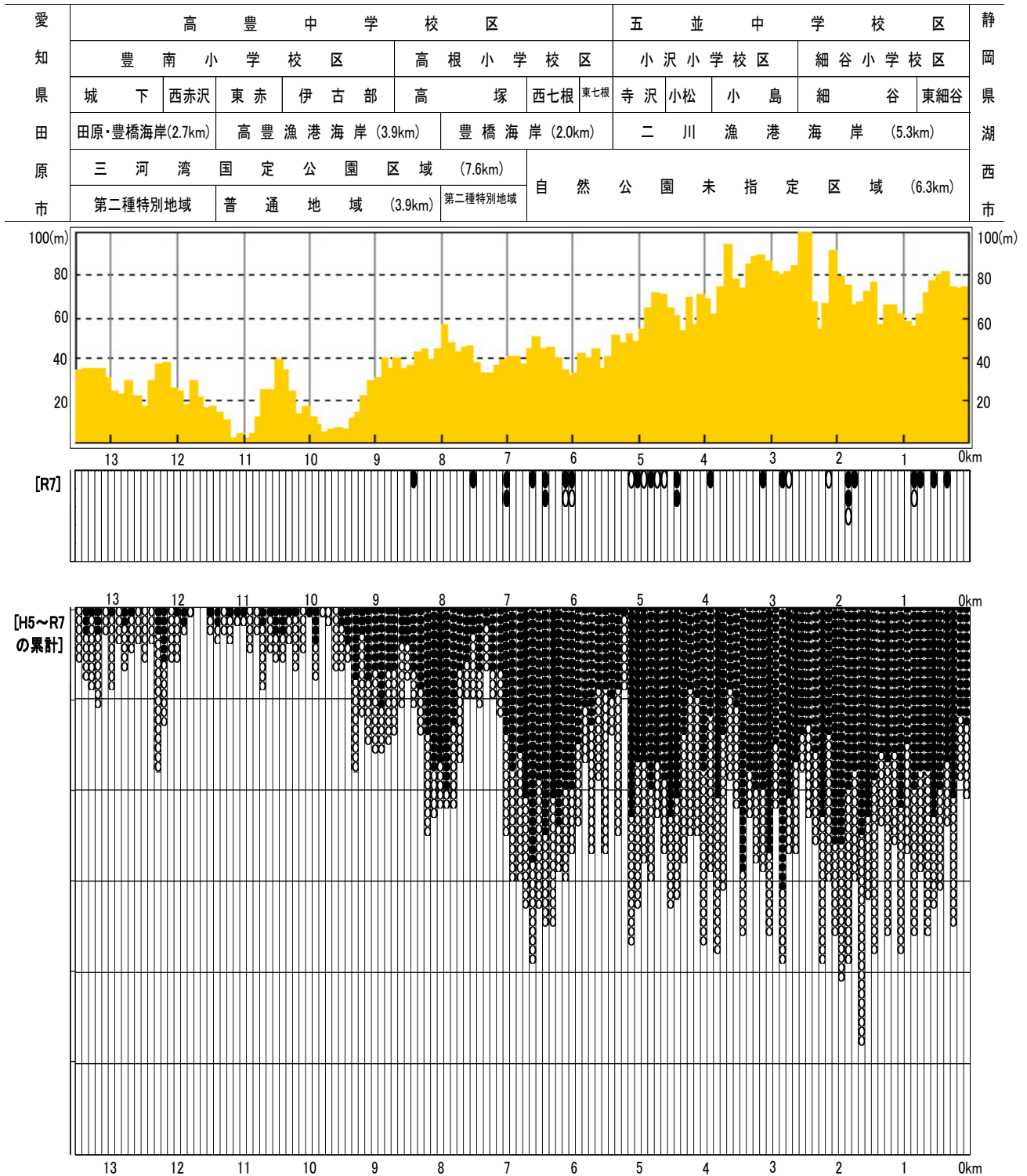
※1 脱出率：対象とする卵のうち、ふ化して更に巣穴から地表に脱出してきたものの割合。
自然状態のものと移植したものをあわせた総数から算出。

※2 調査員の安全確保のため、週1～2日ほど調査を実施していない日がある。

(令和5年度 豊橋市におけるウミガメ保護調査活動に関する報告書 4ページ (8) 「令和5年度のデータの取扱いについて」を参照)

3 豊橋市域アカウミガメ上陸・産卵分布（平成5年～令和7年度）

<凡例> ● :産卵成功 ○ :上陸のみ



※海岸区分及び汀線からの砂浜幅は「高豊・二川漁港海岸保全計画(案)報告書 豊橋市 (2002)」より作成し、()は海岸線延長距離を示す。

※上陸産卵分布は県境を起点とした直線距離100m区間ごとの延べ上陸産卵頭数を示す。

※西七根町のうち、浜辺川河口から寺沢町境までの区域は、東七根町として集計している。

※令和5年度は期間中に、調査員の安全確保のため、週に1~2日ほど調査を実施していない日がある。

(令和5年度 豊橋市におけるウミガメ保護調査活動に関する報告書 4ページ(8)「令和5年度のデータの取扱いについて」を参照)

4 ストランディング（漂着死体）

年度	アカウミガメ	アオウミガメ	オサガメ	種別不明	計
H18	(♂1,♀3) 4	—	—	—	4
19	(♀1) 1	—	—	—	1
20	(♂1,♀3) 4	—	—	—	4
21	(♀5) 5	—	—	—	5
22	(♂1,♀4) 5	—	—	—	5
23	(♂1,♀5) 6	—	—	—	6
24	(♀6) 6	—	—	—	6
25	(♀2) 2	—	—	—	2
26	(♀1) 1	—	—	—	1
27	(♂1) 1	—	—	—	1
28	(♀1,不明1) 2	(♀1) 1	—	—	3
29	(♀1,不明1) 2	(不明1) 1	—	—	3
30	(♂2,♀1,不明1) 4	(♀1,不明1) 2	—	—	6
R1	—	—	—	—	0
R2	(♂1,♀1,不明1) 3	(不明6) 6	—	—	9
R3	(♂1,♀1) 2	—	—	(不明) 1	3
R4	(♀1) 1	(不明1) 1	—	—	2
R5	(♂1,♀1) 2	—	—	—	2
R6	(♀1,不明1) 2	—	—	—	2
R7	(♀2,不明4) 6	—	—	(不明) 2	8

※過去20年間抜粋

5 評価

(1) 上陸・産卵調査結果

- 本年度、豊橋市域表浜海岸で確認したアカウミガメの上陸回数は33回で、そのうち産卵巣数は23巣であった。前年度と比べ、上陸回数は6回、産卵巣数は6巣増加した。
- 産卵成功率(産卵巣数/上陸回数)は70%であり、前年度より増加した。

(2) 地域ごとの上陸・産卵状況

- 上陸・産卵いずれも、砂浜に奥行きのある市域東部に産卵が多く、砂浜が狭い西部は少ない傾向が見られた。

地域別上陸・産卵状況

町名	上陸数(回)	産卵巣数	産卵成功率(%)
東細谷	3	3	100
細谷	7	4	57
小島	3	2	67
小松原	4	3	75
寺沢	5	2	40
東七根	0	0	—
西七根	6	4	67
高塚	5	5	100
伊古部	0	0	—
東赤沢	0	0	—
西赤沢	0	0	—
城下	0	0	—
合計	33	23	70

(3) 時期ごとの上陸・産卵状況

- 本年度の初上陸・初産卵は6月4日に確認した。また、最終産卵・最終上陸は8月27日に確認した。
- 上陸期間・産卵期間ともに85日となり、例年並みであった。

(4) ふ化調査結果

- 本年度確認した産卵巣23巣のうち、23巣でふ化調査を行った。
- 調査した23巣の総産卵個数は2716個、1巣あたりの平均卵数は118個、総脱出数は1367匹、脱出率は50%であった。

(5) 移植

- 本年度確認した産卵巣のうち、流失等の恐れがあった15巣の移植を行った。
- 移植した卵の数は1704個、総脱出数は834匹であり、脱出率は49%であった。

(6) 食害

- 産卵巣にて動物による食害と推測される掘り返しが確認された。確認できた限り、食害を受けた日までの日数は、産卵日から起算し、47日であった。

(7) ストランディング(死亡漂着个体)

- 本年度はアカウミガメ6个体(メス2、雌雄不明4)、種族不明2个体の死亡漂着が確認された。

II 保護啓発活動の実施状況

(1) アカウミガメ保護啓発展示

- 場 所 ①こども未来館ここにこ（松葉町三丁目1番地）
ギャラリーストリート
- ②大清水図書館（大清水町字彦坂10番地の7）
一般図書コーナー
- 展示期間 ①令和7年5月12日～6月13日
②令和7年7月25日～8月26日
- 内 容 パネル展示（アカウミガメの生態、調査員の取組など）

(2) 「アカウミガメの来る表浜海岸の自然観察会」の開催（平成4年度～）

- 日 時 ①令和7年7月26日(土) 午前6時～7時
②令和7年8月2日(土) 午前6時～7時
- 開催場所 表浜海岸（高塚町）
- 対 象 小学生以上
- 参加者数 ①31名 ②中止
- 内容・講師 上陸産卵調査体験（講師：豊橋市アカウミガメ実態調査員）

(3) 「竜宮探検～表浜のアカウミガメ調査員養成講座～」の開催（平成11年度～）

- 日 時 令和7年8月23日(土) 午前9時～12時
- 開催場所 五並生涯学習センター（細谷町字上大附98番地9）
- 対 象 一般（高校生以上、来年度以降に調査員を希望する方優先）
- 参加者数 2人
- 内 容 アカウミガメの生態、実態調査員の一日の流れ・体験談、表浜の地形と動植物、現地講習等
- 講 師 豊橋市アカウミガメ実態調査員
豊橋市生態系ネットワークづくり懇話会委員

(4) まちづくり出前講座（平成16年度～）

- 講座名 「アカウミガメと表浜海岸の自然を守ろう」
- 対 象 市内小学校・中学校 6校 208名
- 期 間 令和7年5月～令和8年1月
- 内 容 表浜海岸に上陸産卵する絶滅危惧種アカウミガメとその産卵地である表浜海岸の現状について知ってもらい、自然環境保全の重要性について考えてもらう。
- 講 師 市環境保全課職員

(5) 出前講座（児童クラブ）（新規）

- 講座名 「アカウミガメと表浜海岸の自然を守ろう」
- 対象 市内児童クラブ 70名
- 期間 令和7年8月
- 内容 表浜海岸に上陸産卵する絶滅危惧種アカウミガメとその産卵地である表浜海岸の現状について知ってもらい、自然環境保全の重要性について考えてもらう。
- 講師 市環境保全課職員

(6) 環境フェスタ（アカウミガメブース）出展（令和3年度～）

- 日時 令和7年11月1日（土）午前10時～午後3時
- 開催場所 豊橋市役所 市民広場
- 対象 一般
- 観覧人数 750名
- 内容 パネル展示（アカウミガメの現状、調査員の取組みなど）、ウミガメはく製展示、ウミガメクイズ・リーフレット・啓発品の配布、啓発動画上映等

(7) 東三河生態系ネットワークフォーラム2025への出展（平成26年度～）

- 日時 令和7年11月8日（土）正午～午後4時半
- 開催場所 豊川市勤労福祉会館（豊川市新道町1-1-3）
- 対象 一般
- 内容 パネル展示（アカウミガメの現状など）

(8) 大学生によるアカウミガメの上陸・産卵データの解析（令和5年度～）

- 解析者 愛知大学 森の子
- 内容 これまでのアカウミガメ実態調査活動によって豊橋市に蓄積された上陸・産卵のデータを活用し、QG I Sを用いてウミガメの上陸・産卵状況を可視化することで、豊橋市域表浜海岸におけるアカウミガメの上陸・産卵の地理的傾向と影響要因の解明を目指す。

Ⅲ 令和7年度におけるアカウミガメに関する協議・打合せ

(1) 豊橋市アカウミガメ実態調査打合せ会

日付	会議名	内容
令和7年4月30日	第1回豊橋市アカウミガメ実態調査打合せ会	今年度の実態調査について打合せ
令和7年12月1日	第2回豊橋市アカウミガメ実態調査打合せ会	今年度の上陸・産卵、海岸の利用状況等について打合せ

(2) 豊橋市生態系ネットワークづくり懇話会

日付	会議名	内容
令和7年8月5日	第1回豊橋市生態系ネットワークづくり懇話会	昨年度の上陸・産卵状況について報告し、豊橋市生物多様性地域戦略定量目標の達成状況について協議
令和8年3月24日	第3回豊橋市生態系ネットワークづくり懇話会	令和7年度の上陸・産卵状況について報告するほか、今後の方針について協議

IV 資料

1 令和7年度豊橋市域アカウミガメ上陸・産卵データ

No.	日付	場所	距離	産卵	心化調査	産卵数	脱出数	脱出率	備考
1	6月4日	小松原	4.4 km	○	○	105	0	0%	移植（産卵場所付近）
2	6月12日	寺沢	5.0 km	○	○	138	124	90%	移植（七根）
3	6月14日	高塚	7.5 km	○	○	118	92	78%	移植（高塚）
4	6月24日	小島	3.1 km	○	○	141	12	9%	移植（産卵場所付近）
5	7月3日	東細谷	0.7 km	○	○	146	128	88%	
6	7月4日	細谷	1.8 km	○	○	135	126	93%	移植（産卵場所付近）
7	7月5日	細谷	1.7 km	○	○	124	116	94%	移植（産卵場所付近）
8	7月6日	東細谷	0.5 km	○	○	135	122	90%	食害
9	7月7日	高塚	7.0 km	○	○	66	0	0%	
10	7月9日	高塚	7.0 km	○	○	42	0	0%	移植（高塚）
11	7月12日	小松原	4.4 km	○	○	82	70	85%	移植（産卵場所付近）
12	7月13日	細谷	2.1 km	-					
13	7月14日	小松原	3.9 km	○	○	148	133	90%	移植（産卵場所付近）
14	7月15日	細谷	1.8 km	-					
15	7月16日	西七根	6.1 km	-					
16	7月16日	西七根	6.1 km	○	○	170	101	59%	
17	7月16日	西七根	6.4 km	○	○	99	30	30%	移植（高塚）
18	7月17日	小島	2.7 km	-					
19	7月17日	小島	2.8 km	○	○	124	104	84%	移植（小島）
20	7月18日	西七根	6.4 km	○	○	122	66	54%	
21	7月20日	東細谷	0.3 km	○	○	83	1	1%	移植（産卵場所付近）
22	7月21日	西七根	6.0 km	-					
23	7月22日	寺沢	4.8 km	○	○	128	0	0%	
24	7月23日	寺沢	4.9 km	-					
25	7月23日	寺沢	4.7 km	-					
26	7月24日	細谷	1.8 km	○	○	100	0	0%	移植（産卵場所付近）
27	7月28日	高塚	6.6 km	○	○	139	0	0%	移植（高塚）
28	7月30日	高塚	8.4 km	○	○	127	107	84%	移植（産卵場所付近）
29	8月5日	寺沢	5.1 km	-					
30	8月5日	細谷	0.8 km	-					
31	8月12日	細谷	0.8 km	○	○	123	35	28%	移植（産卵場所付近）
32	8月25日	小松原	4.6 km	-					
33	8月27日	西七根	6.0 km	○	○	121	0	0%	
合計				23	23	2716	1367	50%	

上陸回数	33 回
産卵巣数	23 巣
産卵成功率	70 %
1回の平均産卵数	118 個
心化調査巣数	23 巣
脱出率	50%

- ・ 距離：県境を起点とする西方向への直線距離
- ・ 脱出率：対象とする卵のうち、心化してさらに産卵巣から地表に脱出できたものの割合

2 関連事項の抜粋データ（前述の令和7年度上陸・産卵データより抜粋）

（1）ふ化場の利用状況

No.	日付	場所	距離	産卵	ふ化調査	産卵数	脱出数	脱出率	備考
2	6月12日	寺沢	5.0 km	○	○	138	124	90%	移植（七根）
3	6月14日	高塚	7.5 km	○	○	118	92	78%	移植（高塚）
10	7月9日	高塚	7.0 km	○	○	42	0	0%	移植（高塚）
17	7月16日	西七根	6.4 km	○	○	99	30	30%	移植（高塚）
19	7月17日	小島	2.8 km	○	○	124	104	84%	移植（小島）
27	7月28日	高塚	6.6 km	○	○	139	0	0%	移植（高塚）
合計				6	6	660	350	53%	

移植及び脱出率の状況

年度	R4	R5	R6	R7	
上陸数	37回	6回	27回	33回	
産卵巣数(a)+(b)+(c)	19巣（18巣、59%）	2巣（2巣、58%）	17巣（15巣、49%）	23巣（23巣、50%）	
(a) 移植なし	7巣（6巣、57%）	1巣（1巣、95%）	6巣（4巣、48%）	8巣（8巣、53%）	
(b) 現場付近へ移植	5巣（5巣、45%）	1巣（1巣、32%）	0巣（0巣、-%）	9巣（9巣、46%）	
(c) ふ化場へ移植	7巣（7巣、70%）	0巣（0巣、-%）	11巣（11巣、50%）	6巣（6巣、53%）	
内 訳	波打ち際産卵時等の移植	3巣（3巣、68%）	0巣（0巣、-%）	11巣（11巣、50%）	6巣（6巣、53%）
	高塚ふ化場	0巣（0巣、-%）	0巣（0巣、-%）	1巣（1巣、73%）	4巣（4巣、31%）
	西七根ふ化場	0巣（0巣、-%）	0巣（0巣、-%）	1巣（1巣、34%）	1巣（1巣、90%）
	小島ふ化場	3巣（3巣、68%）	0巣（0巣、-%）	9巣（9巣、48%）	1巣（1巣、84%）
	特異な産卵状況での移植	4巣（4巣、72%）	0巣（0巣、-%）	0巣（0巣、-%）	0巣（0巣、-%）

※（）内はふ化調査した巣数及び脱出率で、脱出率は流失・食害等により総数不明となった産卵巣はカウントしていない

※脱出率とは、対象とする卵のうち、ふ化してさらに産卵巣から地表に脱出できた卵の割合をさす

※特異な産卵状況での移植とは、既に水没していたり食害を受けた後などといった特異な状況下での移植をさす

※ふ化場設置：平成21年3月

（2）食害

動物による食害が原因と推定される掘り返しが1件確認された。

No.	日付	場所	距離	産卵	ふ化調査	産卵数	脱出数	脱出率	備考
8	7月6日	東細谷	0.5 km	○	○	135	122	90%	食害
合計				1	1	135	122	90%	

3 遠州灘地域の上陸・産卵状況（過去20年間抜粋）※1

[海岸調査距離]，産卵巣数（上陸回数）

年度	御前崎市※2 [12.3km]	浜松市 [17.5km]	豊橋市 [13.5km]	田原市※3 [16.3km]	計	豊橋市域の 産卵占有率
H18	48(108)	25(39)	29(55)	25(43)	127(245)	22.8%
19	57(143)	32(51)	34(71)	56(77)	179(342)	19.0%
20	195(278)	123(166)	86(168)	115(185)	519(797)	16.6%
21	235(448)	171(248)	72(106)	73(98)	551(900)	13.1%
22	149(264)	111(175)	78(130)	108(139)	446(708)	17.4%
23	147(295)	109(150)	66(109)	92(130)	414(684)	15.9%
24	277(534)	244(404)	145(327)	207(333)	873(1,598)	16.6%
25	224(450)	200(282)	71(132)	105(179)	600(1,043)	11.8%
26	85(178)	64(105)	53(101)	66(81)	268(465)	19.8%
27	36(91)	55(83)	25(52)	21(43)	137(269)	18.2%
28	123(259)	120(196)	33(71)	57(85)	333(611)	9.9%
29	101(202)	71(103)	48(68)	39(56)	259(429)	18.5%
30	39(103)	72(107)	34(62)	26(32)	171(304)	19.9%
R1	25(82)	26(50)	11(32)	11(19)	73(183)	15.1%
R2	35(82)	47(78)	12(47)	17(26)	111(233)	10.8%
R3	26(50)	40(64)	8(16)	7(9)	81(139)	9.9%
R4	79(146)	32(50)	19(37)	11(13)	141(246)	13.5%
R5	29(84)	40(60)	2(6)※4	5(6)	76(156)	2.6%
R6	31(80)	87(123)	17(27)	14(27)	149(257)	11.4%
R7	55(95)	56(87)	23(33)	16(25)	150(240)	15.3%

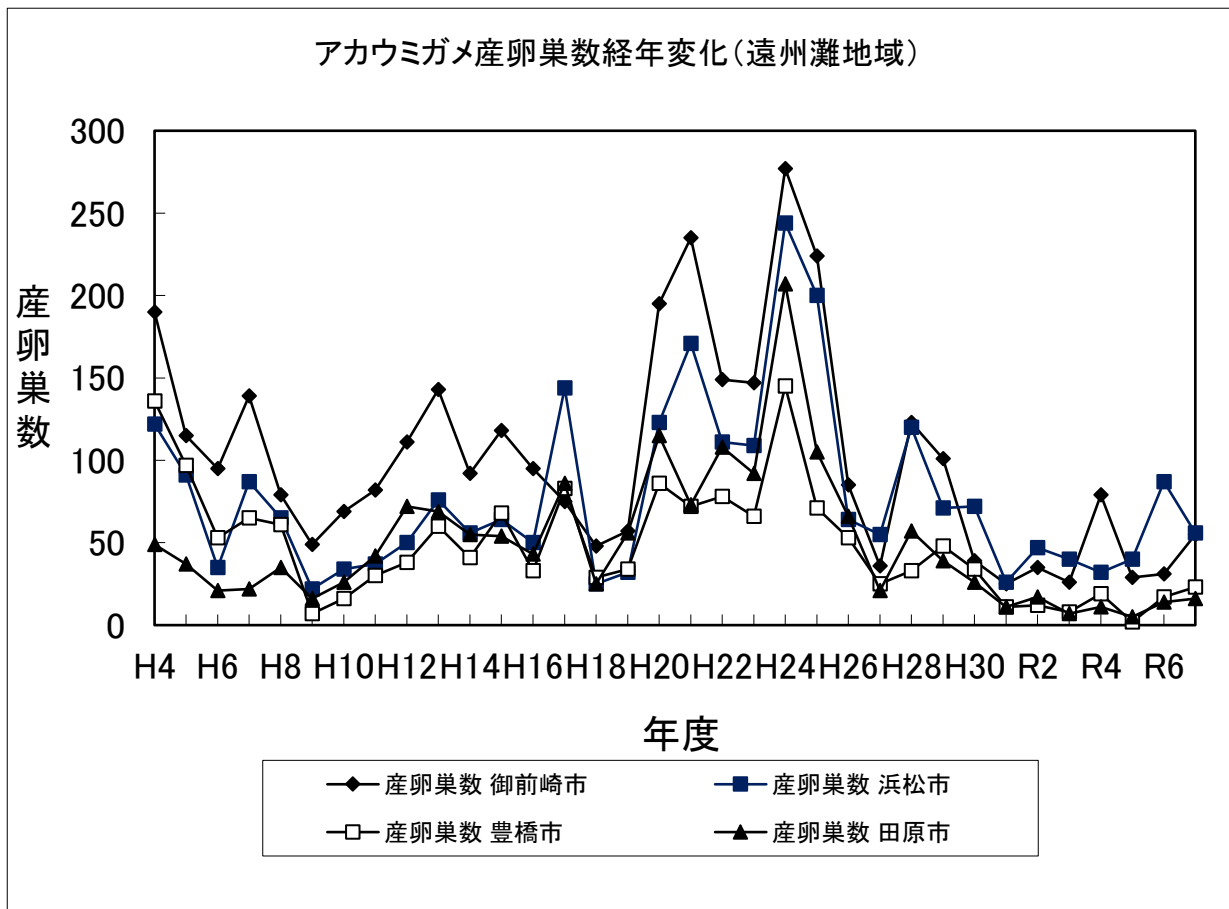
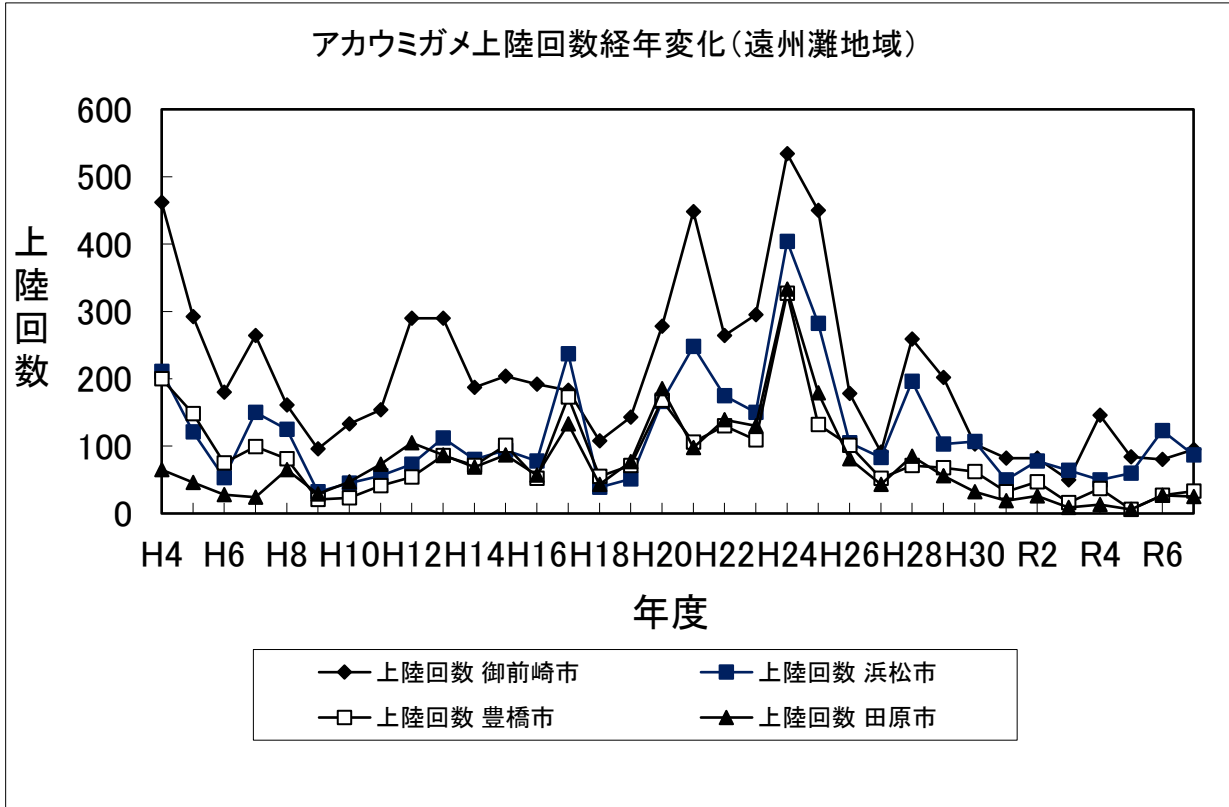
※1 御前崎市および田原市に関するデータはNPO法人日本ウミガメ協議会「日本のウミガメ類上陸産卵 2025年」より、浜松市に関するデータは特定非営利活動法人サンクチュアリN.P.O.「2025年アカウミガメ産卵調査報告」よりそれぞれ引用。

※2 平成21年度より旧浜岡町域も調査対象区域に含める。

※3 平成14～20年度は旧赤羽根町域と旧渥美町域の合算値、平成21～29年度は現田原市域の数値、平成30年度～令和4年度は旧渥美町域を除く現田原市域、令和5年度以降は現田原市域の数値となっている。

※4 調査員の安全確保のため、週に1～2日ほど調査を実施していない日がある。

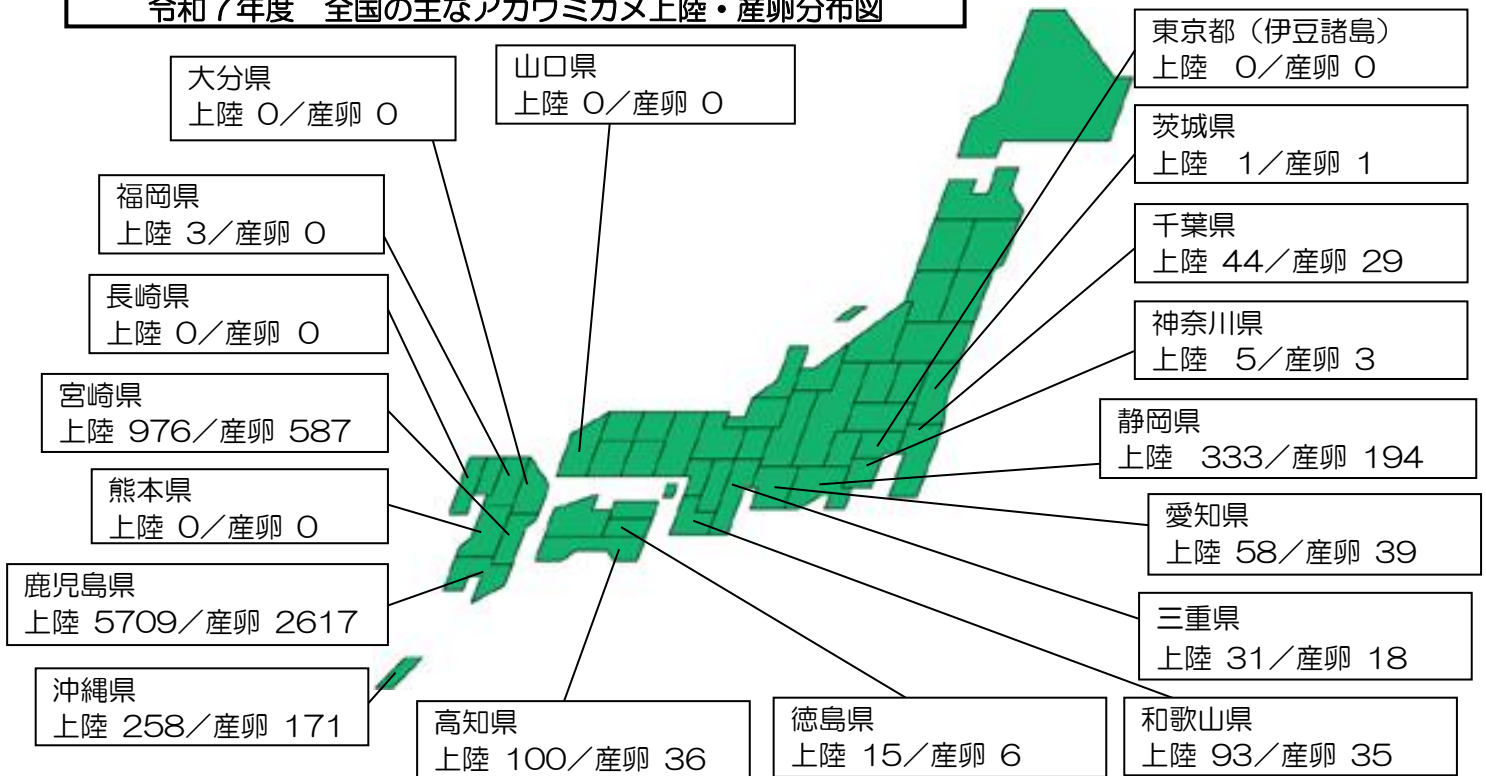
（令和5年度 豊橋市におけるウミガメ保護調査活動に関する報告書
4ページ（8）「令和5年度のデータの取扱いについて」を参照）



4 全国のアカウミガメ上陸・産卵状況

区分	令和7年度			令和6年度			令和5年度			令和4年度		
	上陸回数 (回)	産卵巣数 (巣)	全国に 対する産卵 巣数の割 合	上陸回数 (回)	産卵巣数 (巣)	全国に 対する産卵 巣数の割 合	上陸回数 (回)	産卵巣数 (巣)	全国に 対する産卵 巣数の割 合	上陸回数 (回)	産卵巣数 (巣)	全国に 対する産卵 巣数の割 合
福島県	1	0	0.00%	—	—	—	—	—	—	—	—	—
茨城県	1	1	0.03%	1	1	0.03%	0	0	0.00%	1	1	0.02%
千葉県	44	29	0.78%	44	29	0.83%	45	30	1.12%	59	43	1.05%
東京都	0	0	0.00%	0	0	0.00%	3	1	0.04%	3	2	0.05%
神奈川県	5	3	0.08%	0	0	0.00%	3	2	0.07%	1	0	0.00%
静岡県	333	194	5.19%	322	199	5.71%	247	123	4.58%	415	260	6.33%
愛知県	58	39	1.04%	54	31	0.89%	12	7	0.26%	50	30	0.73%
三重県	31	18	0.48%	22	13	0.37%	31	12	0.45%	72	35	0.85%
和歌山県	93	35	0.94%	144	49	1.41%	128	37	1.38%	166	68	1.66%
徳島県	15	6	0.16%	22	13	0.37%	3	0	0.00%	20	10	0.24%
高知県	100	36	0.96%	120	43	1.23%	61	21	0.78%	148	59	1.44%
山口県	0	0	0.00%	0	0	0.00%	0	0	0.00%	0	0	0.00%
福岡県	3	0	0.00%	0	0	0.00%	2	1	0.04%	0	0	0.00%
大分県	0	0	0.00%	2	2	0.06%	7	3	0.11%	4	3	0.07%
宮崎県	976	587	15.71%	945	611	17.52%	959	521	19.42%	1120	707	17.21%
長崎県	0	0	0.00%	1	0	0.00%	0	0	0.00%	1	0	0.00%
熊本県	0	0	0.00%	0	0	0.00%	0	0	0.00%	4	2	0.05%
鹿児島県	5709	2617	70.05%	5183	2335	66.96%	4101	1785	66.53%	5423	2732	66.50%
沖縄県	258	171	4.58%	322	161	4.62%	200	140	5.22%	240	156	3.80%
合計	7627	3736	100.00%	7182	3487	100.00%	5802	2683	100.00%	7727	4108	100.00%

令和7年度 全国の主なアカウミガメ上陸・産卵分布図



※参考： NPO法人日本ウミガメ協議会「日本のウミガメ類上陸産卵 2025年」

豊橋市アカウミガメ実態調査員 募集中！

アカウミガメ実態調査員の
活動についてはこちら



<http://www.city.toyohashi.lg.jp/17227.htm>

【問合せ先】

豊橋市環境部環境保全課 0532-51-2385

令和7年度
豊橋市におけるウミガメ保護
調査活動に関する報告書

住 所 〒440-8501 豊橋市今橋町1番地

発行者 豊橋市環境部環境保全課

T E L (0532)51-2385/FAX(0532)56-5577

E-mail kankyohozen@city.toyohashi.lg.jp